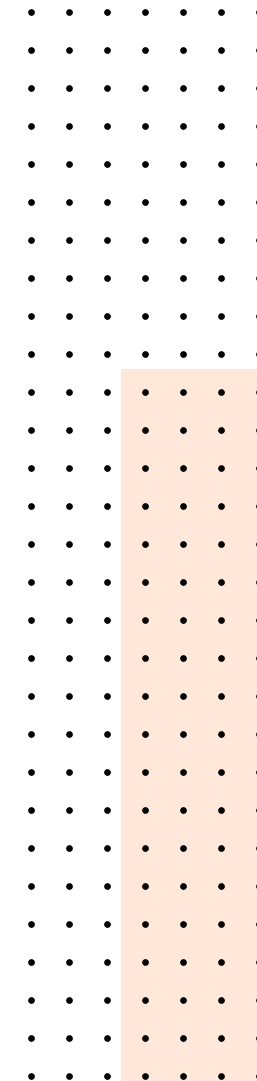




人生会議について 考えてみませんか

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて
話し合ってみませんか～

昭和大学横浜市北部病院
がん相談支援センター
山嶋ちはる



人生会議とは？



「**人生会議**」とは、アドバンス・ケア・プランニング（Advance Care Planning）の愛称です。

アドバンス・ケア・プランニングとは、あなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自ら考え、また、あなたの信頼する人たちと話し合うことを言います。

あなたの希望や価値観は、あなたの望む生活や医療・ケアを受けるためにとても重要な役割を果たします。

もしもの時のために

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。
命の危険が迫った状態になると**約70%の方が、これからの医療やケアなどについて自分で決めたり、人に伝えたりすることができなくなる**といわれています。

自らが希望する医療やケアを受けるために 大切にしていることや望んでいること、
どこでどのような医療やケアを望むか

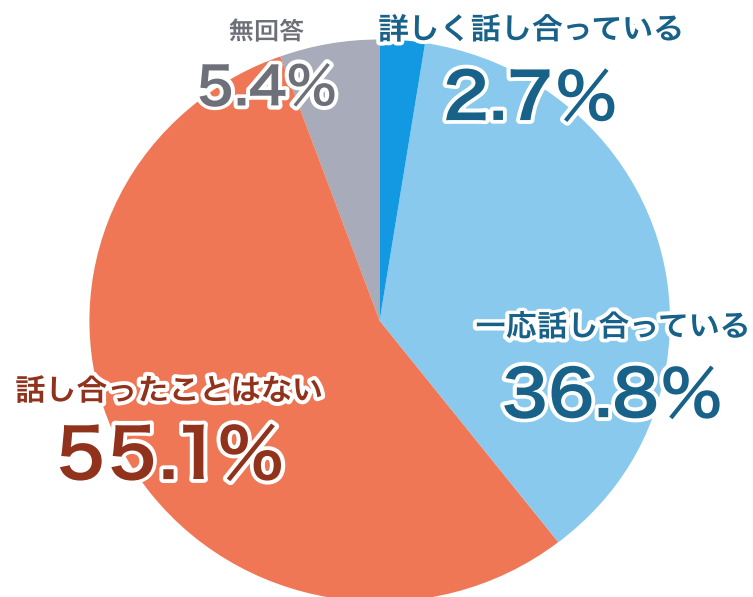
自分自身で前もって考え周囲の信頼する人たちと話し合い共有することが重要です。



このような調査結果があります

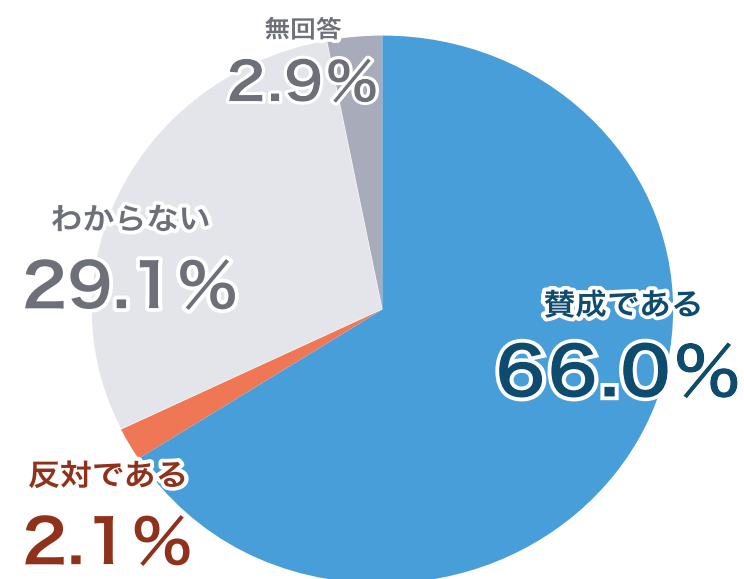
人生の最終段階における医療・療養に関する
家族等や医療介護関係者との話し合いの状況

n=973



どのような医療・療養を受けたいかを記載した
書面をあらかじめ作成しておくことについて

n=973



話し合いの進め方

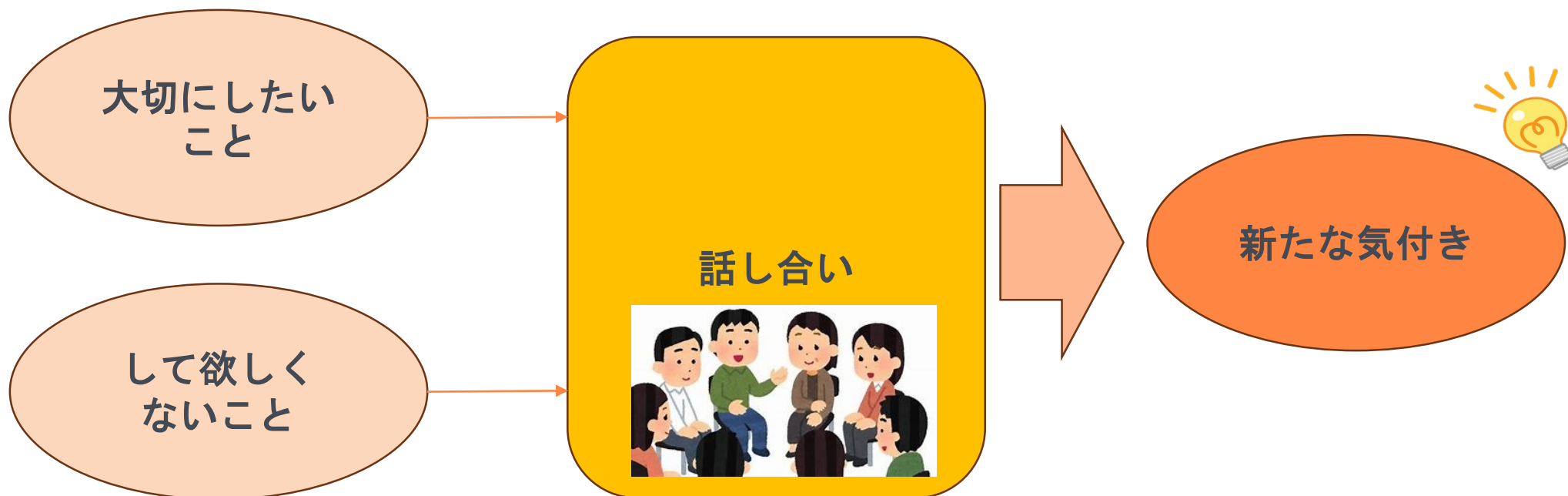
話し合いの進めかた（例）



心身の状態に応じて意思は変化することがあるため、何度でも、繰り返し考え、話し合いましょう

人生会議で何を話せばいいの？

人生会議に決まった議題はありません。



あなたが大切にしている事は何ですか？

家族や友人
のそばにい
る

できる限り
の医療が受
けられる

好きなこと
ができる

身の周りの
ことが自分
でできる



痛みや苦しみ
がない

あなたが信頼できる人は誰ですか？



「あなたが信頼していて、いざという時にあなたの代わりとして
受ける医療やケアについて話し合ってほしい人」

親族

親

配偶者

親戚

子ども

きょう
だい

親族以外

友人

医療
従事者

介護
従事者

「もしも手帳」について

簡単な3つの質問に答えることで、もしものときにどのような医療やケアを望むのかを前もって話し合い、あなたの思いを伝えるための手帳です。



話し合いや時間の経過、状況の変化によって、考えが変わることがあります。その際は書き直して、また話し合いましょう。

もしも手帳の使い方の動画はこちら



最後に ...

全ての人が、人生会議をしなくてはならないというわけでは、決してありません。
あくまで、個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。

知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。

一方で、人生会議を重ねることで、あなたが自分の気持ちを話せなくなった「もしものとき」には、あなたの心の声を伝えることができるかけがえのないものになり、そしてまた、あなたの大切な人の心のご負担を軽くするでしょう。



がん相談支援センターを ご利用ください。



□がん専門相談員が患者さんやご家族のがんに関する様々な質問や相談にお答えする窓口です。

□昭和大学横浜市北部病院

がん相談支援センター

電話 045-949-7000（代）

（内線）7205

対応は、平日8:30～17:00

ご相談は無料です

当院に通院していない方も相談出来ます。

医療従事者からの相談もできます

